

社会見学 名古屋市中央卸売市場 2025. 11. 25

総務委員会 広報

残念ながら雨模様のお天気でしたが、29名の方の参加でした。

10:00AM 地下鉄名港線日比野駅に集合 出欠確認後、山下委員長の先導で名古屋市中央卸売市場に向かいました。階段が辛い方は25会の森さんの案内でエレベーターを利用して頂きました。到着までの道中に「場外市場」があり、気持ちはチョットそちらにひかれてしまいそうでした。

名古屋市の浅野さんから、パワーポイントとDVDで卸売市場の様子、生鮮食品などの流通のしくみ、生産高などの説明をして頂きました。

名古屋市中央卸売市場は「本場」「北部市場」「南部市場」があります。歴史は古く、大正12年3月に開場した「本場」は全国で9番目の市場だそうです。市場の中に入るには、オゾン水で靴底を消毒している事、食品衛生検査（HACCAP）も実施されている事、温度管理をすることにより鮮度管理をしている事などを知りました。日常的に当たり前、手にしている「食品」が、細かい配慮の上にある事が分かり、感謝の気持ちを持ちました。しかも、私たち消費者の購入に間に合うよう、交通事情など日常生活に影響を与えないよう、午前2時から稼働している事も知りました。セリの様子などが見られる・・・と思っていたのですが、午前10時には既に終了していました。実際の場面を知るためにDVDで詳細を見ることが出来ました。

市場の一日を簡単に紹介します。水産物は午前2時：荷下ろし→午前3時：下見（評価）→午前4時：せり→午前6時：仲卸店舗 青果物は午前4時：荷下ろしと配列→午前6時30分：せり→その後市場外へ配達・運搬、仲卸店舗（ここで、例えばみかんのネット詰めなどが、されています）なるべく鮮度を保つため、すべてにおいて作業が素早かったです。

日比野駅集合



歓迎パネル



説明を受ける参加者





参加のみなさん と 浅野さん



建物と配置図を見ながら現場を見学

参加されたメンバーの感想です。

前日の暖かさと変わり雨模様の小寒い日となりました。 参加者 29 名

市場は、朝早く開かれる為担当の浅野さんの画像、動画による解説は分かりやすく市場の流れ、仕組みがよく分かりました。

もう少し市場の活気や物流の多さを見て感じる事ができると良かったです。

場外市場での買い物では、魚からおつまみお菓子まで皆んな袋いっぱい買っていました。

かやかやのランチでは、美味しい和食に舌鼓を打ち楽しい会話で和気あいあいとした時間を過ごす事ができました。

その後は、お待ちかねの「お買い物タイム」でした。新鮮なモノがお値打ちに手に入れることが出来、また1つ600円2つで1,000円を二人でシェアする「賢い購入」する場面も見られました。そしてランチ会、山下委員長！企画から当日のお世話ありがとうございました。



品定め?? お目当ての品 GET!

ランチ会仕切る?委員長 と 楽しむ皆さん

